

殺虫剤

<p>[チアマトキサム液剤]</p> <p>アトラック[®] 液剤</p> <p>有効成分:チアマトキサム…4.0%</p> <p>®:アトラックはシンジェンタジャパン株式会社の登録商標です</p>	登録番号	第 22050 号
	性状	淡褐色澄明水溶性液体
	人畜毒性	普通物 〔毒劇物に該当しないものを指して いう通称〕
	消防法	危険物 第四類 第一石油類 (水溶性液体)
	有効期限	3年
	包装容器	600mL〔60mL ホリエチレン瓶入り (内装:はり合せアルミはく袋 ×10本) 紙箱入り



【特長】

幹から注入した薬剤は蒸散流とともに葉に分散するため、葉を食害するアメリカシロヒトリ等を効率的に駆除することができます。

- ・ 薬剤が飛散する心配もなく、公園や住宅地でも安心して使用できます。
- ・ 内側から効果を発揮するので、雨などに左右されず、安定した効果を発揮します。
- ・ 大きな防除機材や水を必要とせず、作業が簡便です。
- ・ 騒音や周辺への飛散もないので、時刻や風等を気にすることなく作業ができます。

◎使用方法

作物名	適用病害虫名	使用用量	使用時期	本剤の使用回数 ※1	使用方法	チアマトキサムを含む 農薬の総使用回数 ※2
さくら	アメリカシロヒトリ	胸高直径(樹幹部) 6~10cm 30mL	幼虫発生前 ~幼虫発生期	3回以内	樹幹注入	3回以内
けやき		11~15cm 60mL 16~20cm 90mL 21~25cm 120mL 26~30cm 180mL				
まつ	マツカレハ	30cm 以上は胸高直径が 5cm 増すごとに 30~60mL を増量する。	幼虫発生期			
ヤシ	ヤシオオオサゾウムシ	幹材積 1m ³ 当り 400~600mL	幼虫発生期			
デイゴ	デイゴヒメコバチ	胸高直径(樹幹部) 6~10cm 30~60mL 11~20cm 60~120mL 20cm 以上は胸高直径が 10cm 増すごとに 60~ 120mL を増量する。	成虫発生前 又は 虫えい形成期			
ブラタナス	ブラタナスグンバイ	胸高直径(樹幹部) 6~10cm 30mL 11~15cm 60mL 16~20cm 90mL 21~25cm 120mL 26~30cm 180mL 30cm 以上は胸高直径が 5cm 増すごとに 30~60mL を増量する。	新葉展開後			

※1 本剤の使用回数 : 各剤を単独で使用する場合、防除シーズン(使用時期)に 3 回まで使用できます。

※2 チアマトキサムを含む農薬の総使用回数 : チアマトキサムを含有する数種類の薬剤を使用する場合、防除シーズン(使用時期)に 3 回まで使用できます。

◎使用上の注意 《ラベルをよく読んでください》

- (1) 必要量を購入し、使いきってください。
- (2) 他剤との混用はさけてください。
- (3) 降雨時の使用はさけ、できるだけ朝夕の涼しい時間帯に処理してください。
- (4) 低温下(0℃以下)で保管した場合、沈殿が生じる可能性があるため、よく振ってから使用してください。
- (5) 樹幹の胸高直径が6cm未満の小径木、移植後まもない木、空洞や腐朽部がある木、強剪定等で樹勢が弱った木、極端な老齢木への使用はさけてください。
- (6) 本剤のさくら・まつ・ブラタナス・けやきに対する使用用量は、幹材積 1m³ 当り 400mL を標準としていますので、矯正木や剪定木、胸高直径が 30cm を超える大径木に使用する場合は、葉量、木の大きさ、枝張り等を勘案して適宜増減してください。
- (7) 本剤のデイゴに対する使用用量は、胸高直径に対する使用用量の範囲内で、矯正や剪定の有無、木の大きさ、枝張り、葉量等を勘案して適宜増減してください。

- (8) 本剤は、ドリル等で斜め下方に孔径 4～6mm 程度の注入孔を開け、薬液が形成層に触れないように注意して注入容器のノズル先端を押し込み樹幹注入してください。
さくら、まつ、プラタナス、けやき、デイゴに使用する場合、注入部位は地上高 30cm～1mの樹幹、孔深は 5cm 程度としますが、分枝、剪定枝、節、瘤等の直下からの注入は薬液の分散が悪くなるのでさけてください。
ヤシに使用する場合、注入部位は地上高 50cm～1mの樹幹、孔深は 10～20cmとし、注入部位に旧葉柄等が付着している際は取り除いてから樹幹注入してください。
- (9) 本剤を加圧注入する場合は、専用の注入容器を用いてください。
- (10) 注入孔が複数となる場合は、樹幹の周辺に等間隔に分散させてください。
- (11) 対象木が二股以上に分かれている場合、それぞれを 1 本の木とみなして所定量を処理してください。
- (12) 注入が終了した孔は、雨水や雑菌等の浸入およびヤニ流出を防ぐため、癒合剤や木栓等で充填して適切に処置してください。
- (13) さくらに使用する場合、以下の項目を守ってください。
- ①アメリカシロヒトリ幼虫発生前～幼虫発生期に時期を失しないように処理してください。
 - ②落花直後や展葉初期には薬液が分散しにくいので、葉が十分に展開してから処理してください。
 - ③花・葉・果実等を食用とするさくらには使用しないでください。
 - ④個体や品種によって葉変色や落葉の時期が通常よりも早くなることがあるので、当該木に連続して使用しないでください。
- (14) まつのマツカレハ防除に使用する場合、幼虫発生前～幼虫発生期に時期を失しないように処理してください。
- (15) けやきのアメリカシロヒトリ防除に使用する場合、幼虫発生前～幼虫発生期に時期を失しないように処理してください。
- (16) ヤシに使用する場合、以下の項目を守ってください。
- ①ヤシオオオサゾウムシ幼虫発生期に時期を失しないように処理してください。
 - ②本剤の使用量は、樹冠部の葉量に応じて、幹材積 1m³ 当り 400～600mL の範囲内で適宜増減してください。
- (17) デイゴのデイゴヒメコバチ防除に使用する場合、成虫発生前又は虫えい形成期に時期を失しないように処理してください。
- (18) ミツバチに対して影響があるので、ミツバチの巣箱およびその周辺にかからないようにしてください。
- (19) 本剤は自動車、壁等の塗装面、大理石や御影石等に薬液が付着すると変色する恐れがあるので、こぼさないように注意してください。
- (20) 本剤を河川、湖沼、海域および養魚池に廃棄しないでください。
- (21) 空容器等は必ず回収し、環境に影響を与えないよう適切に処理してください。
- (22) 本剤の使用に当っては使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、林業関係機関、林業技術者、病害虫防除所等関係機関などの指導を受けることが望ましい。

◎安全使用上の注意

- (1) 誤飲等のないように注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐かせないで、直ちに医師の手当を受けさせてください。
- (2) 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。
眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。使用後は洗眼してください。
- (3) かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- (4) 作業の際は農業用マスク、保護眼鏡、ゴム手袋または耐油性手袋、長ズボン・長袖の作業衣等を着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。
- (5) 街路、公園等で使用する場合は、使用中及び使用後(少なくとも使用当日)に小児や作業に関係ない者が使用区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。

◎水産動植物に対する注意

通常の使用方法では該当する影響はありません。

◎危険性情報と貯蔵上の注意

- (1) 危険物第四類第一石油類に属するので、火気には十分注意してください。[危険等級Ⅱ、指定数量 400L]
- (2) 火気や直射日光を避け、食品と区別して、なるべく冷涼で子供の手のとどかない場所に密栓して保管してください。

※ 本製品は緑化樹の害虫防除用の樹幹注入剤です。製品ラベルの記載内容以外には使用しないでください。

農業登録会社： シンジェンタ ジャパン株式会社

井筒屋化学産業株式会社[井筒屋アトラック液剤(農業登録 第 22051 号)]